

産科婦人科学講座

著　　書

- 1 原 浩一：婦人科の急性疾患について。瀧 健治，西村謙一，十時忠秀 編：救急医学 救急患者の初期対応と以後の治療方針。第1版 165-169. 新興医学出版社。東京 2002.
- 2 岩坂 剛：各臓器の細胞診 2. 子宮頸部。「病理と臨床」編：細胞診 基礎と応用。第1版 165-180. 文光堂。東京 2002.
- 3 内山 章：産科の急性疾患について。瀧 健治，西村謙一，十時忠秀 編：救急医学 救急患者の初期対応と以後の治療方針。第1版 159-165. 新興医学出版社。東京 2002.

学術論文

- 1 福田耕一，蜂須賀 徹，横山正俊，内山倫子，岩坂 剛，杉森 甫，森 满：婦人科腫瘍と局所免疫機構。日本婦人科腫瘍学会雑誌 20: 12-16, 2002.
- 2 福田耕一，岩坂 剛：子宮体癌の早期診断法のコツ 子宮内膜増殖症の予後とその取扱い法。産婦の実際 51: 981-987, 2002.
- 3 *Higashimoto K, Soejima H, Yatsuki H, Joh K, Uchiyama M, Obata Y, Ono R, Wang Y, Xin Z, Zhu X, Masuko S, Ishino F, Hatada I, Jinno Y, Iwasaka T, Katsuki T, Mukai T: Characterization and imprinting status of OBPH1/Obph1 gene: Implications for an extended imprinting domain in human and mouse. Genomics 80: 575-584, 2002.
- 4 *井上正樹，岩坂 剛，藤井多久磨，川名 敬，榎本隆之，本郷淳司：子宮頸癌の発生と進展—その制御を目指して—。日産婦誌 54: 1019-1035, 2002.
- 5 岩坂 剛：子宮頸癌発癌機構と頸癌スクリーニングへの応用。日臨細胞中国四国連合会誌 17: 37-47, 2002.
- 6 岩坂 剛：佐賀県における子宮がん検診の現状と問題点。すぐらむ佐賀 34: 2-5, 2002.
- 7 *近藤亜矢子，坂本 優，三宅清彦，小屋松安子，秋谷 司，中野 真，岩渕浩之，室谷哲弥，天神 美夫：DNA チップ技術。産婦の実際 51: 1401-1405, 2002.
- 8 °真崎善二郎，横山正俊：産婦人科手術における合併症管理の全て IV 合併症への対応 膀胱損傷。臨婦産 56: 531-533, 2002.
- 9 Muro M, Shono H, Shono M, Ito Y, Uchiyama A, Iwasaka T: Analysis of the influence of diurnal variation in maternal movements on fetal heart rate acceleration. Psychiatry and clinical neurosciences 56: 247-248, 2002.
- 10 中尾佳史，横山正俊，原 浩一，内山倫子，安永牧生，岩坂 �剛：子宮体癌における臨床的諸問題 子宮体癌の筋層浸潤の診断におけるMRIの位置づけ。日産婦九州連合会誌 53: 64-67, 2002.
- 11 *Nomiyama M, Ueda Y, Toyota Y, Kawano H: Fetal aortic isthmus growth and morphology in late gestation. Ultrasound in Obstetrics and Gynecology 19: 153-157, 2002.
- 12 *坂本 優，近藤亜矢子，三宅清彦，小屋松安子，秋谷 司，岩渕浩之，室谷哲弥，杉下 匡，天神 美夫，田中忠夫：細胞診標本に用いられる特殊技法 b. イメージサイトメトリー。病理と臨床 臨時増刊号 20: 91-99, 2002.
- 13 °Shono H, Shono M, Takasaki M, Iwasaka T, Sugimori H: Differences in fractal structure of adult heart rate fluctuation between successive rapid eye movement sleeps: Case report.

- Psychiatry and clinical neurosciences 56: 281-282, 2002.
- 14 °Shono H, Shono M, Takasaki M, Iwasaka T, Sugimori H: A new method to determine a fractal dimension of 24-H fetal heart rate fluctuation. 54th Obstetrics and gynecology annual congress of the Japan society: 49-52, 2002.
 - 15 渡辺寿美子, 内山倫子, 横山正俊, 福田耕一, 松山敏剛, 加来恒壽, 岩坂 剛: 子宮頸部腺系細胞の見方に関する検討. 日臨細胞九州会誌 33: 36-40, 2002.
 - 16 °Yatsuki H, Jon K, Higashimoto K, Soejima H, Arai Y, Wang Y, Hatada I, Obata Y, Morisaki H, Zhang ZM, Nakagawachi T, Sato Y, Mukai T: Domain regulation of imprinting cluster in Kip2/Lit1 subdomain on mouse reveals that DMR-Lit1 is a putative imprinting control region. GENOME RESEARCH 12: 1860-1870, 2002.
 - 17 °Yasunaga M, Yamasaki F, Tokunaga O, Iwasaka T: Clinicopathologic examination in endometrial carcinoma with lymph node involvement: novel histopathologic factors for predicting prognosis. Int. J. Gynecol. Cancer. 12: 630-631, 2002.
 - 18 横山正俊, 中尾佳史, 岩坂 剛: 子宮頸癌における化学予防の可能性. 産婦治療 84: 1184, 2002.
 - 19 横山正俊, 内山倫子, 福田耕一, 岩坂 剛: 子宮体癌と腫瘍マーカー. 産婦治療 85: 642-645, 2002.

2000年学術論文追加

- 1 *北島理恵, 本田敦子, 中村清子, 中島秀樹, 平野直美, 吉武聰子, 岩坂 剛, 福田耕一, 杉森 甫: 子宮がん検診の成績と検討—腺系を中心として—. 日産婦九州連合会誌 31: 49-54, 2000.

学会発表

- 1 荒木保博, 福田耕一, 横山正俊, 内山倫子, 中尾佳史, 岩坂 剛, 杉森 甫, 森 满: HPV 感染子宮頸部上皮内癌病変 (CIN) における上皮・間質相互作用の可能性について. 第54回日本産科婦人科学会. 2002, 4, 9. 日産婦誌 54: 487.
- 2 藤井 毅, 室 雅巳, 庄野真由美, 内山 章, 前田祐里, 庄野秀明, 岩坂 剛: 母体心拍数における日内変動の解析—妊娠中毒症, 塩酸リトドリン投与の影響. 第54回日本産科婦人科学会. 2002, 4, 9. 日産婦誌 54: 446.
- 3 原 浩一, 岩坂 剛, 斎藤 豪, 工藤隆一, 梅澤 聰, 平井康夫: 子宮頸部腺癌の術前化学療法に関する研究. 第33回日本婦人科腫瘍学会. 2002, 11, 28. 日本婦人科腫瘍学会雑誌 20: 460 (指定研究報告).
- 4 原 浩一, 安永牧生, 中尾佳史, 内山倫子, 横山正俊, 福田耕一, 岩坂 剛, 山崎文朗: 子宮頸部の Adenoid basal carcinoma の一例. 第32回日本婦人科腫瘍学会. 2002, 7, 25. 日本婦人科腫瘍学会雑誌 20: 360.
- 5 原 浩一, 横山正俊, 中尾佳史, 安永牧生, 内山倫子, 福田耕一, 岩坂 剛: 子宮頸癌における放射線照射による Tymidine Phosphorilase 活性の変化. 第54回日本産科婦人科学会. 2002, 4, 9. 日産婦誌 54: 488.
- 6 *河野由佳子, 間本 巧, 西山和加子, 山田耕平, 野見山真理, 松本ゆみ, 小島加代子: 反復不成功例に対する胚細胞移植の検討. 第47回日本不妊学会. 2002, 10, 4. 日不妊会誌 47: 346.
- 7 前田祐里, 庄野真由美, 室 雅巳, 内山 章, 庄野秀明, 岩坂 �剛: ヒト満期胎児における行動期に伴う脳循環動態の経時的变化. 第54回日本産科婦人科学会. 2002, 4, 9. 日産婦誌 54: 345.

- 8 *真島朋子, 饗本 巧, 野見山真理, 松本ゆみ, 小島加代子: 不統合から統合へのプロセス. 第47回日本不妊学会. 2002, 10, 3. 日不妊会誌 47: 291.
- 9 *真島朋子, 饗本 巧, 野見山真理, 松本ゆみ, 小島加代子: 当院における「私も赤ちゃんが欲しい」宿泊研修（エンカウンタートレーニング）の試み. 第47回日本不妊学会. 2002, 10, 3. 日不妊会誌 47: 292.
- 10 室 雅巳, 庄野秀明, 内山 章, 庄野真由美, 岩坂 剛: 双胎妊娠における胎児基準心拍数の日内変動に対する母体心拍数, 胎動の影響——絨毛膜二羊膜性双胎1例のlongitudinal study—. 第27回日本睡眠学会. 2002, 7, 5. 抄録集: 221.
- 11 室 雅巳, 庄野秀明, 内山 章, 庄野真由美, 岩坂 剛: 双胎における胎児基準心拍数の双胎間差の解析——絨毛膜性双胎と二絨毛膜性双胎の比較—. 第25回日本産科婦人科ME学会. 2002, 8, 25. 抄録集: 34.
- 12 *Muroya T, Koyamatu Y, Akiya T, Iwabuchi H, Sakamoto M, Tenjin Y: Simulation applications of chemotherapy and PDT for stage Ib cervical cancer-future possibilities and limitations. 9th Biennial Meeting of the International Gynecologic Cancer Society. 2002, 10, 20. International Journal of Gynecological Cancer 12: 611-612.
- 13 *室谷哲弥, 三宅清彦, 小屋松安子, 秋谷 司, 岩渕浩之, 坂本 優, 天神美夫: 子宮頸癌I b期に対する化学療法とPDTの併用療法—今後の可能性と限界について. 第14回日本レーザー治療学会. 2002, 6, 29. JALTA 1. (シンポジウム).
- 14 *室谷哲弥, 三宅清彦, 小屋松安子, 秋谷 司, 中野 真, 岩渕浩之, 坂本 優, 天神美夫: 婦人科PDTの臨床のポイント. 第23回日本レーザー医学会. 2002, 11, 30.
- 15 中尾佳史, 横山正俊, 原 浩一, 内山倫子, 福田耕一, 岩坂 剛: 子宮頸部腺癌に対する, Neoadjuvant chemotherapyとしてのMEP療法の臨床的検討. 第32回日本婦人科腫瘍学会. 2002, 7, 26. 日本婦人科腫瘍学会雑誌 20: 386.
- 16 *西山和加子, 饗本 巧, 河野由佳子, 山田耕平, 野見山真理, 松本ゆみ, 小島加代子: 2種類のSequential media (Blast assist system/ G. Medium) の胚発生状況の検討. 第47回日本不妊学会. 2002, 10, 4. 日不妊会誌 47: 331.
17. 野口光代, 福田耕一, 内山倫子, 横山正俊, 岩坂 剛, 杉森 甫, 森 満: 子宮体部転移リンパ節における局所免疫応答とホルモン・レセプターの検討. 第54回日本産科婦人科学会. 2002, 4, 8. 日産婦誌 54: 398.
- 18 野口光代, 内山倫子, 福田耕一, 中村光男, 次富久之, 武藤文博, 岩坂 剛: エストロゲン・テストの臨床的有用性についての検討. 第43回日本臨床細胞学会. 2002, 5, 31. 日臨細胞誌 41 (補冊1): 157.
- 19 野口光代, 内山倫子, 渡辺寿美子, 福田耕一, 次富久之, 武藤文博, 岩坂 剛: 外陰部Paget病に子宮頸部悪性腺腫を合併した一例. 第41回日本臨床細胞学会秋期大会. 2002, 11, 1. 日臨細胞誌 41 (補冊2): 482.
- 20 * Sakamoto M, Kawasaki K, Kondo A, Umehara K, Miyake K, Kouamatsu Y, Akiya T, Nakao M, Iwabuchi H, Muroya T, Ochiai K, Tanaka T, Kato H, Tenjin Y: Molecular diagnosis of uterine *in situ* trap and microarray. 9th Biennial Meeting of the International Gynecologic Cancer Society. 2002, 10, 20. International Journal of Gynecological Cancer 12: 607-608.

- 21 *坂本 優, 近藤亜矢子, 三宅清彦, 小屋松安子, 秋谷 司, 岩渕浩之, 室谷哲弥, 平井康夫, 田中忠夫, 天神美夫:婦人科領域の細胞形態学と遺伝子解析. 第43回日本臨床細胞学会. 2002, 5, 31. 日臨細胞誌 41(補冊1号): 71 (シンポジウム).
- 22 庄野真由美, 庄野秀明, 室 雅巳, 内山 章, 前田祐里, 岩坂 剛:ヒト胎児心拍数変動における ultradian rhythm と circadian rhythm の関係. 第54回日本産科婦人科学会. 2002, 4, 9. 日産婦誌 54: 339.
- 23 庄野真由美, 庄野秀明, 内山 章, 室 雅巳, 岩坂 剛:胎児と妊婦心拍数ゆらぎにおけるフラクタル構造の比較と生体リズムの関係. 日本睡眠学会第27回定期学術集会. 2002, 7, 5. 抄録集: 220.
- 24 内山 章, 庄野秀明, 庄野真由美, 室 雅巳, 前田祐里, 岩坂 剛:胎児心拍数変動のフラクタル解析法の考案. 第54回日本産科婦人科学会. 2002, 4, 9. 日産婦誌 54: 339.
- 25 内山倫子, 福田耕一, 野口光代, 横山正俊, 岩坂 剛, 森 満:子宮体癌における腫瘍マーカーとしての CA125, CA19-9 の再評価. 第54回日本産科婦人科学会. 2002, 4, 8. 日産婦誌 54: 337.
- 26 渡辺寿美子, 内山倫子, 横山正俊, 福田耕一, 岩坂 剛, 杉森 甫:“クロマチンの不均等分布”一クライテリアとしての信頼性の検討一. 第43回日本臨床細胞学会. 2002, 6, 1. 日臨細胞誌 41(補冊1): 218.
- 27 渡辺寿美子, 内山倫子, 横山正俊, 加来恒寿, 平川俊夫, 岩坂 剛, 杉森 甫:“核中心点間最短距離”一子宮頸部腺癌の診断基準としての検討一. 第41回日本臨床細胞学会秋期大会. 2002, 11, 1. 日臨細胞誌41(補冊2): 487.
- 28 °Yasunaga M, Yamasaki F, Tokunaga O, Iwasaka T: Clincopathologic examination in endometrial carcinoma with eymph node involvement: novel histopathologic factors for predicting prognosis. 9th Biennial Meeting of the International Gynecologic Cancer Society. 2002, 10, 24. International Journal of Gynecological Cancer 12: 630-631.
- 29 °安永牧生, 横山正俊, 原 浩一, 内山倫子, 中尾佳史, 野口光代, 福田耕一, 岩坂 剛:子宮頸癌の広汎子宮全摘後の adjuvant therapy の検討. 第54回日本産科婦人科学会. 2002, 4, 9. 日産婦誌 54: 476.
- 30 横山正俊, 福田耕一, 内山倫子, 安永牧生, 岩坂 剛:子宮頸癌 I a 2 期の診断について(コルポスコピー所見を中心). 第32回日本婦人科腫瘍学会. 2002, 7, 25. 日本婦人科腫瘍学会雑誌 20: 343 (シンポジウム).
- 31 横山正俊, 原 浩一, 内山倫子, 中尾佳史, 岩坂 �剛:進行性子宮頸癌に対する治療法のスタンダライゼーションを求めて Concurrent chemoradiation. 第33回日本婦人科腫瘍学会. 2002, 11, 29. 日本婦人科腫瘍学会雑誌 20: 467 (シンポジウム).
- 32 横山正俊, 中尾佳史, 安永牧生, 小屋松安子, 原 浩一, 岩坂 剛:子宮頸癌における chemoprevention の可能性の検討. 第54回日本産科婦人科学会. 2002, 4, 8. 日産婦誌 54: 248.

研究助成等

職名	氏名	補助金(研究助成)等の名称	種目	研究課題等	交付金額(千円)
教授	岩坂 剛	平成14年度文部科学省科学研究費補助金	基盤研究C(2)	婦人科悪性腫瘍における Telomerase 活性測定の臨床的意義	900
教授	岩坂 剛	平成14年度文部科学省科学研究費補助金	特定領域研究(C)(1)研究班(分担)	HPV 感染と子宮頸部発がんに関するコホート研究	1,400
教授	岩坂 剛	平成14年度厚生労働省がん研究助成金		「婦人科悪性腫瘍に対する新たな治療法の開発に関する研究」班	700
助教授	横山 正俊	平成14年度日本婦人科腫瘍学会研究助成金		子宮頸部多段階発癌機構における chemoprevention の可能性の検討	500
助手	庄野真由美	平成14年度文部科学省科学研究費補助金	若手研究(B)	胎児・新生児・妊婦の心拍数変動のリズム解析と臨床応用	1,900

眼科学講座

著書

- 1 Kobayashi, K., Kobayashi, H.: Detection of estrogen receptor by in situ hybridization. Oxidants and Antioxidants. Ultrastructure and Molecular Biology Protocols. (ed. Armstrong D), 2002, Humana Press, Totowa, NJ, USA, pp.79-84.
- 2 沖波 聰：眼科的な急性疾患について。瀧 健治, 西村謙一, 十時忠秀（編）：救急医学・救急患者の初期対応と以後の治療方針。第1版 179-184. 新興医学出版。東京 2002。
- 3 沖波 聰：ぶどう膜炎各論（線虫性眼内炎・水晶体起因性ぶどう膜炎・Posner-Schlossman 症候群・急性前部ぶどう膜炎・中間部ぶどう膜炎・急性網膜壊死・Fuchs 虹彩異色虹彩毛様体炎・地図状脈絡膜炎・散弾状脈絡網膜炎・ライム病・HTLV-I 関連ぶどう膜炎・糖尿病性ぶどう膜炎）。丸尾敏夫, 本田孔士, 白井正彦, 田野保雄（編）：眼科学。第1版 285-291. 文光堂。東京 2002。
- 4 沖波 聰：ぶどう膜。眼科専門医セルフアセスメント検討会（編）：眼科専門医セルフアセスメント。第1版 154-185. 文光堂。東京 2002。
- 5 沖波 聰：視力障害。看護のための最新医学講座。第32巻「医療面接から診断へ」（福井次矢編）。第1版 290-294. 中山書店。東京 2002。
- 6 沖波 聰：結膜の充血。看護のための最新医学講座。第32巻「医療面接から診断へ」（福井次矢編）。第1版 295-297. 中山書店。東京 2002。
- 7 沖波 聰：ぶどう膜炎。亀山正邦, 高久史麿ほか（編）：今日の診断指針第5版 1471-1472. 医学書院。東京 2002。
- 8 沖波 聰, 小林 博：目でみる眼底検査の進めかた。第1版。金原出版。東京 2002.

学術論文

- 1 *飯田文人, 原田隆文, 高橋邦昌, 加藤利博, 戸田裕隆, 沖波 聰：サルコイドーシスにおける結膜生検陽性70症例の検討。臨眼 56: 1053-1056, 2002.